

目次

- P.1 一番星、見い〜つけたあ〜
- P.2,3 末政建設は、お客様の
ご要望にお応えします！
- P.4 完成内覧会

🍊〇〇の秋！

すっかり秋も深まり、紅葉の綺麗な時期ですね。この季節になると、おいしい食べ物が色々出てきて『食欲の秋』を良い事についつい食べ過ぎてしまいます（笑）。みなさんはどのような『秋』を満喫されていますか？

さて、秋の過ごし易さにのんびりしていると、あっという間に冬です。急な寒暖差に体調など崩さないよう今のうちに防寒対策はしっかりとしておきましょう。

知久



そば

坂井市
丸岡町末政

中瀬輝雄さん



いちばんほ〜し

一番星、見い〜つけたあ〜



今年8月、東京で行われた「第6回全国高校生そば打ち選手権大会」で丸岡高校生が見事、敢闘賞を受賞しました。

並大抵の努力では成しえなかったでしょう。おめでとうございます！

その指導をされてきたのは「丸岡そば振興協議会」の皆さんで、今回、一番星でご紹介させて頂くのは副会長をされている中瀬輝雄さんです。中瀬さんは「福井そば打ち愛好会」の一員としても毎年、佐佳枝酒社での初打ち式で蕎麦を奉納される程の腕前で、また、丸岡蕎麦の普及に取り組んでこられた方です。



丸岡高校生と



佐佳枝酒社にて

昔から「蕎麦は、山間地の温暖差で収穫するものが美味しい」という定説がありましたが、丸岡のような平地でもそれを上回る蕎麦を作れないかという思いが中瀬さんには、ずっとありました。そんなある日、早すぎて出荷できなかったはねものの蕎麦を食べていて気がつきました。それは透明感がある緑色で新蕎麦の香りと、もっちりとした歯応えがあり出荷していたものより格段、美味しかったのです。「これを出荷したらどうだろう？」しかし収穫量は普通よりもぐんと落ちてしまいます。それでも、今までより美味しいのならと敢えて通常より二週間早い10月中旬に刈り取り、出荷することにしました。



早刈り蕎麦

すると早刈り蕎麦の味は、またたくまに評判になりテレビ局から取材が来るようになり、番組を見た全国の蕎麦ファンや蕎麦屋さんから問い合わせが殺到したそうです。今では、全国各地で、「丸岡産蕎麦粉使用」というのぼりを立てる店が出る程の人気となり念願の丸岡蕎麦というブランドを作ることができました。

現在は、息子さんの忠さんに農業を任せられるようになったので蕎麦をさらに極めるために全国の

蕎麦の食べ歩きをしたいそうです。

これからもっと美味しい丸岡蕎麦が食べられそうですね。

そんな中瀬さんの蕎麦を食べられるのは丸岡城下の「一筆啓上茶屋」等です。11月には香川県のうどんとの対決もあります。

また、蕎麦打ちができる方は蕎麦粉を買うこともできます。

0776(66)2753(中瀬さん)までお電話してみてください。



息子さんと二人三脚